

非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月2日

第7号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

中国キャラバン 1100キロを走破！ 訴えるほど「社員化の世論つくり」に「確信が！」



中国キャラバン3日目は、岡山県での宣伝です。ホテルのロビーに朝6時15分集合、6時45分から岡山支店前で宣伝を開始しました。宣伝では、広島の実島支部長の歌声と訴えに始まり、本部副委員長が出勤する労働者や通行する人に対し「正社員化を実現して自らの労働条件や生活を改善させるため、ぜひ郵産労に加入してください」と訴えました。次に訴えた辰巳中国地本委員長は、「日本郵政グループは働くルールの確立をはかれ！」と呼びかけました。また、地域労連副議長村上さんは郵政の民営分社化見直し、非正規社員の社員化を実現しようと訴えました。岡山支店前では宣伝とあわせて、通勤する労働者にビラとアンケートと一緒に配布しました。

支店前に掲げられた「正規雇用あたりまえ職場つくらう」の横断幕を見ながら通行する人も多く、自ら歩み寄ってビラを受け取る人もいるなど、非正規社員の社員化が身近な問題であることが伝わってきました。

キャラバン隊は岡山駅前、尾道支店、三原支店に移動、各支店前では横断幕、のぼり旗を立てながら、各弁士が「非正規社員の社員化と均等待遇を実現しよう」と訴えました。この行動では、三原労連の久保議長が連帯の挨拶を行いました。

一日の行動を通じて、郵政における非正規社員の社員化問題を語れば語るほど、「社員化の世論をつくりだすことができる」ことがわかりました。

中国キャラバンは、出発から1100キロを走破し、いよいよ明日は広島での宣伝です。